

在学生からのメッセージ



3回生 青木康之助 (名古屋市立菊里高等学校)

経済学部では、自分の生活の大部分を自分で組み上げる、という多くの人にとって目新しい体験をすることができます。柔軟なカリキュラムと多様な科目を活用して、自分の興味を追求する、課外活動に打ち込む、就職活動に励む、海外留学に挑戦する、など……選択肢の多さと自由度は、他の学部と比べても優れていると感じます。独特の時間が流れる京都にあって、自分だけの世界を作り上げ、大学生活を楽しんでください。



4回生 三船あか梨 (帝塚山高等学校)

経済学部では、経済学や経営学の枠を超えて自分の関心に合わせた学びを自由に設計することができます。また多様な価値観を持つ仲間と語り合い、互いに刺激を受けながら成長できる環境も整っています。私自身、大学でのTEDxの立ち上げやカナダ交換留学を通じて視野を広げることができました。学問や課外活動に主体的に取り組みたい人に最適な学部です。



4回生 村里優円 (六甲学院高等学校)

経済学部の魅力の一つは自分がやりたいと思ったことを自由にできるところにあります。必修が少なく、履修科目の自由度が高いことから、自分が興味を持った分野を積極的に学ぶことや自分のために使える時間を多く作ることができます。また、それぞれが自分の興味を持ち、様々なことに打ち込んでいるため、個性豊かな人たちと出会う場所でもあります。



4回生 中野 睦 (洛南高等学校)

経済学部では、経済学だけでなく経営や歴史、情報分野にも触れることができ学びが広がります。また勉学のみならず、自分の興味に熱中できる自由な環境があり、部活・サークル、留学、資格勉強、インターンなど多様な挑戦が可能です。国際色も豊かで、意欲的な仲間から日々刺激を受けています。

データで見る経済学部

経済学部在籍学生数 (2026年5月1日現在)

男 877 女 216 計 1,093

卒業後の進路

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
就職	209	219	205	186	183
進学	24	18	29	19	30
進学準備	3	0	0	0	0
その他	19	16	15	19	24
総数	255	253	249	224	237

卒業生就職先

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
建設業	0	0	0	1	2
製造業	20	15	13	14	14
電気・ガス	7	8	5	3	2
情報通信業	35	46	30	23	29
運輸業・郵便業	3	4	5	1	3
卸売業・小売業	16	20	14	12	15
金融業・保険業	52	46	44	48	39
不動産業	2	5	4	5	5
学術研究、専門・技術	55	55	72	51	63
宿泊業、飲食サービス業	1	1	0	1	0
教育・学習支援業	0	3	3	0	1
公務員	11	10	6	1	7
その他	7	6	9	2	3

公認会計士 京都大学(在学生・卒業生)の合格者

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
合格者	41	47	50	55	49

主な就職先 (2025年度)

EY新日本有限責任監査法人	株式会社ベイカレント	日本銀行
PwC Japan有限責任監査法人	株式会社毎日放送	日本たばこ産業株式会社
アクセンチュア株式会社	株式会社三井住友銀行	日本電気株式会社
アビームコンサルティング株式会社	株式会社三菱UFJ銀行	日本年金機構
アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社	株式会社りそな銀行	任天堂株式会社
ソフトバンク株式会社	京都市役所	農林中央金庫
ダイキン工業株式会社	経済産業省	野村證券株式会社
ボストン・コンサルティング・グループ合同会社	合同会社デロイト トーマツ	阪急阪神ホールディングス株式会社
伊藤忠商事株式会社	国税庁	丸紅株式会社
岡三証券株式会社	国土交通省	みずほ証券株式会社
外務省	住友生命保険相互会社	三井住友信託銀行株式会社
株式会社IHI	住友不動産株式会社	三井物産株式会社
株式会社NTTドコモ	住友林業株式会社	三菱地所株式会社
株式会社刀	双日株式会社	三菱重工業株式会社
株式会社商船三井	損害保険ジャパン株式会社	三菱商事株式会社
株式会社電通	大和証券株式会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
株式会社日本政策金融公庫	中部電力株式会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
株式会社日本総合研究所	東京海上アセットマネジメント株式会社	明治安田生命保険相互会社
株式会社日立製作所	東京海上日動火災保険株式会社	森ビル株式会社
	東レ株式会社	楽天グループ株式会社
	豊田通商株式会社	

主な進学先 (2025年度)

京都大学 経済学研究科 / 農学研究科 / 人間・環境学研究科 / 公共政策教育部 / 総合生存学館
東京大学 経済学研究科 / 公共政策学教育部
名古屋大学
ニューサウスウェールズ大学 (UNSW)



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

問い合わせ先: 経済学部教務掛 ☎ 075-753-3406 ✉ kyoumu@econ.kyoto-u.ac.jp

大学院経済学研究科・経済学部 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

www.econ.kyoto-u.ac.jp



FACULTY OF ECONOMICS, KYOTO UNIVERSITY 2026

京都大学 経済学部 2026

未来を切り拓く、柔軟な思考力と、想像力を培う。

経済学と歩んで100年

経済学部は1919(大正8)年に法学部から分かれて誕生し、2019年に100周年を迎えた、日本で最も古い経済学部の一つです。この長い歴史のなかで京都大学経済学部は、多数の著名な研究者、個性的な実業界のリーダーや各方面で活躍する優れた人材を送り出してきました。さらに革新を求め、絶えず先端的な分野の拡充をはかってきました。

本学部の特色は、京都という地域に相応しい「伝統と革新」、そして京都大学の先人たちに共有されてきた知的でリベラルな雰囲気にあります。

経済の未来と対話

経済学部は、「自由の学風」のもと、経済学・経営学の立場から、経済活動や企業活動を考えるだけでなく、個人や社会の厚生を考える学問をする場です。自学自習を基本精神として、財政、産業、雇用、金融、地球環境、国際市場、経済発展などの複雑で多様な問題について歴史・思想・理論を根底から学び、その解決策を考えます。経済学や経営学の専門科目だけでなく幅広い分野から自主的に選択し自由に学ぶことができます。また、大学院との共通科目や社会人講師による実践的講義も開講しています。

さらに、本学部では創立以来、演習(ゼミナール)制度を重視し、少人数の学生と担当教員による対話型学習システムをつくってきました。演習では指導教員のもとで少人数の学生同士でこうした諸問題に関するテーマを学び、報告、検討しながら問題の本質を捉えるべく対話的学習をします。



多様性と国際性

経済学部は、理系入試や特色入試をはじめ外国学校出身者入試、3年次編入学入試など国立大学の中で先んじて多様な入試制度を導入してきました。それによりさまざまなバックグラウンドを持つ学生同士が刺激しあいながら切磋琢磨し、豊かな教養と人間性、国際感覚を身につけることを目指しています。

本学部では交流協定締結校への学生派遣に応募することができ、多くの学生が英語圏のみならず多様な国や地域への留学を経験しています。本学部独自の学生交流協定制度を積極的に活用して世界の大学へ留学し、自分の可能性をどんどん広げてください。



京都大学経済学部は、多様性を尊重し、豊かな人間性と創造性に溢れた学生の皆さんに対して、常に門戸を開いています。

京都大学経済学部には3通りの入試制度があります



文系入試

募集人員

190名

一般学力を重視した
選抜を行います。



理系入試

募集人員

25名

数理的能力を重視した
選抜を行います。



特色入試

募集人員

25名

文系型入試 15名
理系型入試 10名

試験実施方法: 学校推薦型選抜

入学定員・募集方法

	募集人員	大学入学共通テスト 実施日	出願期間	大学入学共通テスト の利用教科	第1段階選抜 合格者発表	個別学力検査 実施日	個別学力検査 教科	合格発表日
文系入試	190名*	2027年 1/16(土)-17(日)	2027年 1/19(火)-2/4(木)	募集要項で ご確認ください	2027年 2/10(水)	2027年 2/25(木)・26(金)	募集要項で ご確認ください	2027年 3/10(水)
理系入試	25名							

*外国学校出身者のための選考10人以内含む

	募集人員	【試験実施方法】	出願期間	提出書類	大学入学共通テストの利用教科	最終合格発表
特色入試	25名	【学校推薦型選抜】 文系型入試 15名 理系型入試 10名	2026年 11/5(木)-11(水)	出願される場合は 必ず募集要項で詳細を 確認してください	出願される場合は 必ず募集要項で詳細を 確認してください	2027年 2/10(水)

※令和5年度の入試から試験実施方法が総合型選抜から学校推薦型選抜に変更となり、書類審査と大学入学共通テストの成績を総合して選抜を行っております。
※特色入試に出願できるのは、合格した場合に入学することが確約できる人に限ります。
※本特色入試に出願した場合でも、前期日程の大学・学部等から1つ、後期日程の大学・学部から1つの合計2つの大学・学部等に出願することができます。

志願者数・倍率

	2023年度			2024年度			2025年度			2026年度		
	募集人員	志願者数	倍率	募集人員	志願者数	倍率	募集人員	志願者数	倍率	募集人員	志願者数	倍率
文系入試	189	513	2.7	187	575	3.1	182	525	2.9	189	543	2.9
理系入試	26	153	5.9	25	144	5.8	25	132	5.3	26	111	4.3
特色入試【文・理】	[15・10]	[23・4]	[1.53・0.4]	[15・10]	[25・15]	[1.67・1.5]	[15・10]	[47・14]	[3.1・1.4]	[15・10]	[35・8]	[2.3・0.8]

経済学と経営学の融合

国内外の経済の複雑化、企業経営の変容を踏まえ、経済学と経営学の関連性を重視して、1学科制を採用しています。経済学、経営学およびそれらの隣接領域を総合的に学習することができ、幅広い知識と深い思考力を身につけることができるよう配慮しています。

体系的履修と少人数教育

関心と進路に応じて体系的に専門知識を修得することができます。少人数教育は演習を通じて行われ、指導教員と学生がテーマごとに議論を交わす対話型学習により、柔軟な思考力と創造性を養います。

※経済学部では、学部内に学生相談室を開設し、学生生活を送る上での学修上、身体・心身上等の悩みに随時応じています。

経済学部 経済経営学科 コースツリー(科目構成)

京都大学経済学部 経済経営学科の教育目標(ディプロマ・ポリシー)							
(1)経済学・経営学についての基礎知識を修得している。		(2)経済学・経営学の知識をもとに、現代経済社会の諸問題について主体的に考えて分析し、解決策を考察できる。		(3)社会経済の変化に対応できる、柔軟な思考力と創造性を身につけている。		(4)経済学・経営学に関連する幅広い教養と十分な語学力を身につけ、異なる文化的背景を持つ人々と交流できる。	
学部科目 84単位以上	A 群 ミクロ・マクロ経済学系	B 群 制度・歴史系	C 群 経営・会計系	D 群 数理・統計・情報系	特殊講義・ 他学部科目	演習科目	
	卒業論文						
2・4年次	専門科目 ※教員の退職などに伴い変更されることがあります。	公共経済学、行動経済学、労働経済学、国際経済学、都市経済学、産業組織論、開発経済論、環境経済論、国際金融論、日本経済論、東アジア経済論、国際貿易政策、動学的マクロ経済分析 等	社会経済学1、社会経済学2、経済学史、社会思想史、応用社会思想史、現代経済思想、日本経済史、欧米経済史、上級経済史、経営史、日本経営史、現代日本経営史、国際経営史、地方財政論、経済政策論、農業経済論、国際農政論、Global Economic History、Global Economy and Overseas Exchange Seminar A・B等	人的資源管理論、比較経営論、サービス経営学、証券投資論、企業分析、財務会計、管理会計、国際会計論、原価計算論、ファイナンス工学、派生証券論 等	経済数学2、計量経済学3、調査・実験経済学、情報処理論1、情報処理論2、経営情報論、計画理論、意思決定論 等	特殊講義 法学部提供科目 他学部科目 合計20単位まで 卒業単位に 算入可能	演習 (4回生)
	専門基礎科目	ミクロ経済学1、ミクロ経済学2、マクロ経済学1、マクロ経済学2	経済史、財政学、金融論	経営戦略、経営組織、コーポレートファイナンス(経営財務)、マーケティング1、会計学	統計学2、経済数学1、計量経済学1、計量経済学2	選択必修 A群：入門科目2単位・専門基礎科目2単位以上 B、C群：1群を選択し、入門科目2単位・専門基礎科目2単位以上 D群：入門科目2単位・専門基礎科目2単位以上	外国文献研究 (2年次) ※全学共通科目
	入門科目	ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門	社会経済学入門、経済史・思想史入門、現代経済事情	経営学入門、会計学入門	統計学1、情報処理入門		入門演習 (1年次)
1・2年次	全学共通科目 56単位以上						

アカデミックカレンダー 2026

4 Apr	5 May	6 Jun	7 Jul	8 Aug	9 Sep	10 Oct	11 Nov	12 Dec	1 Jan	2 Feb	3 Mar
前期授業期間(4月8日～7月22日) 入学式、入学ガイダンス(4月7日)		創立記念日(6月18日)	前期試験期間(7月23日～29日)	夏季休業(8月6日～9月30日)	前期終了(9月30日)	後期授業期間(10月1日～1月22日)	11月祭(11月20日～23日)	冬季休業(12月29日～1月3日)	後期試験期間(1月25日～1月29日)		後期終了(3月31日) 卒業式(3月23日)